

アプリケーションカタログ メッキ液中の三酸化クロム

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	-

1. 概要

メッキ液中の三酸化クロム(Chromium trioxide, CrO_3)の定量は、試料にフッ化アンモニウム、ヨウ化カリウムと3mol/L(6N) 硫酸溶液を加えた後、電位差滴定法により0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。チオ硫酸ナトリウム溶液の滴定量から三酸化クロムの濃度を算出します。

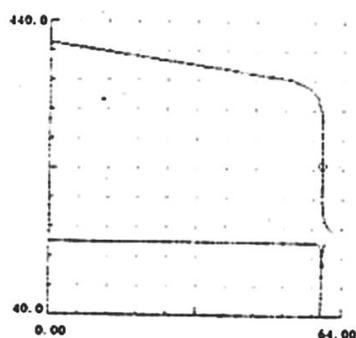
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	白金電極 セラミック型比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液 (f=1.002)
滴定溶媒	:	純水
添加試薬	:	フッ化アンモニウム, ヨウ化カリウム, 3mol/L (6N) 硫酸溶液

4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—			
	Sample (g)	Titer (mL)	Chromium trioxide (g/L)
1	2.0	59.763	50.00
2			
平均			
偏差			
RSD (%)			